

冷凍野菜原料の安定供給のための取り組み

令和6年8月21日



(株)ジェイエイフーズみやざき
原料課 伊豆元 文博

1.会社概要について

事業内容 冷凍野菜の製造販売
(R4年度売上1,591百万円)

自社農場運営
(R5年度作付約30ha)

会社設立 平成22年4月

13年目

操業開始 平成23年8月

資本金 100,000千円

事業年度 10～9月

会社は西都市のやや北側。
宮崎市内から車で40分程。

自社農場は会社から
車で30分の範囲内

農場作業員4名
技能実習生3名
アルバイト3名



会社設立の背景

- ・平成14年(2002年)
中国産ほうれん草残留農薬問題
- ・平成17年(2005年)
たばこ廃作推進:22ヘクタール減
- ・平成19年(2007年)
中国製餃子農薬検出
- ・平成22年(2010年)
口蹄疫発生



★国産志向の高まり

★露地野菜の振興

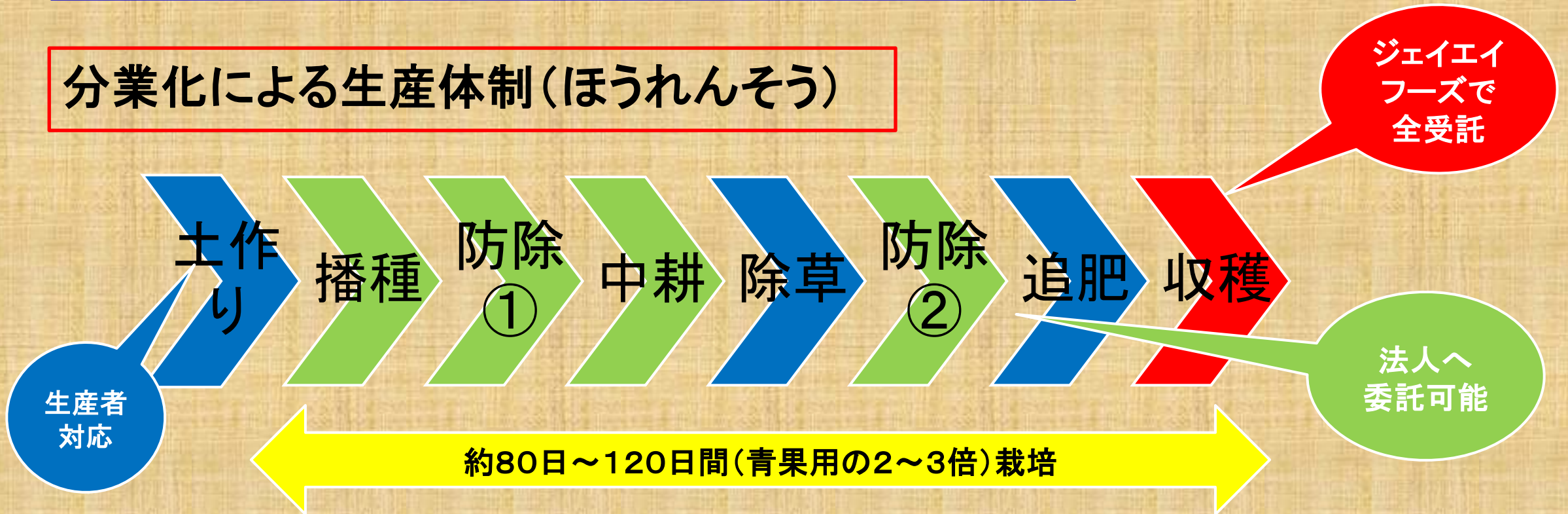
★国産野菜の安定供給

⇒『露地野菜の産地づくり』と需要
が伸びている『冷凍野菜事業』
を柱としたビジネスモデル構築

ジェイエイフーズ設立(平成22年4月)
⇒工場稼働(平成23年8月)

2.原料安定供給のための取り組みについて

分業化による生産体制（ほうれんそう）



播種



中耕



防除



収穫





加工用ほうれんそう



青果用ほうれんそう



・機械で収穫する際は、地面から10cm程度の
高さで刈ることで、異物の混入を防いでいる。

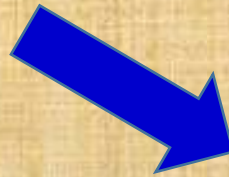
・50cm程度まで育てるには時間がかかるため
生育期間中は品質に常に注意を払っている。

自社農場でのほうれんそう栽培



加工用の品種はないため、青果用の品種を使用
ほうれんそうは発芽時の暑さや、水にとっても弱い

←昨年の9月下旬、気温の高い中で順調に発芽
して喜んでいたら・・・



発芽を確認して会社に戻る間に集中豪雨があり、圃場が水浸しに・・・

※栽培期間中は収穫中も含めて、原料課の社員は毎日天気予報を気にしている。

